

人工股関節全置換術のため当院に入院されていた患者さんの診療情報を用いた 臨床研究についてのお知らせ

はじめに

【研究の意義、目的】

人工股関節全置換術では、挿入する人工関節を適切な位置に調整する必要があります。従来この調整はレントゲン線やCT検査の結果に基づいて、手術を行う医師の感覚に任されていましたが、コンピューターソフトを使用した計測を行うことで、より精度の高い調整が可能となります。この研究は、コンピューターソフトを用いて最適な設置位置の指標を確立することで、全ての患者さんにより安定した人工股関節の設置状態で手術を受けていただく事を目的としています。本研究は飯塚病院整形外科、千早病院整形外科、福岡工業大学情報工学部と多施設共同で研究を行います。主たる機関は当院であり、解析等でデータの授受はありますが、患者さん個人を特定する情報は含まない形での授受とします。

対象

西暦2017年4月1日より2018年3月31日までの間に、当院整形外科にて変形性股関節症、大腿骨頭壊死症、大腿骨頸部骨折などの股関節疾患のため入院し、人工股関節全置換術を受けた方

【試料・診療情報等の項目】

診療情報等：診断名、年齢、性別、身長、体重、X線・CT画像

【試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法】

本研究で使用される診療情報等は直接的には他機関への提供は行いません。個人情報に伴わない形でのデータを他の研究機関に依頼し、解析してもらうことはあります。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、整形外科医師 川原慎也までご連絡をお願いします。

研究課題名

人工股関節全置換術における術前体位調整および術中カップ設置角度計測に関するコンピューター解析の導入

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 整形外科 医師 川原 慎也

個人情報に伴わない診療情報等の提供先：福岡工業大学 情報工学部

研究内容

術前、術中、術後に撮像したX線写真を後ろ向きに収集し、動態解析マッチングソフトを使用してコンピューター上で人工関節の設置角度を計測します。検者内・検者間誤差を評価し、本法が有用か否かを評価します。また、術後に撮像したCTより最終的な設置角度を計測し設置誤差の検討を行います。

解析精度、解析に要した時間などを検討していき、そのデータをもとに多くの外科医が容易かつ安価で使用可能なソフトウェアの開発につなげていきます。

参考書式1

個人情報の管理について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、1) 患者基本情報：氏名、患者番号、年齢、性別、身長、体重、2) 疾患情報：疾患名、3) 画像（X線、術前・術後CTデータ）です。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

研究期間

西暦 2017年12月1日～2020年3月31日（予定）

医学上の貢献

本研究により被験者となった患者さんが直接受け取ることができる利益はありません。しかし本研究により、コンピューター解析による具体的な人工関節設置角度の数値化が可能となれば、高精度の手術が期待され、長期成績に貢献できると考えられます。

研究実施機関

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 整形外科
麻生飯塚病院 整形外科
国家公務員共済組合連合会 千早病院 整形外科
福岡工業大学 情報工学部

当院での研究責任者 所属 整形外科 職名 医師 氏名 川原 慎也

利用する者の範囲

所属 整形外科 職名 部長 氏名 馬渡 太郎
所属 整形外科 職名 医長 氏名 松井 元
所属 整形外科 職名 医師 氏名 井口 貴裕
所属 整形外科 職名 医師 氏名 光安 浩章
所属 整形外科 職名 医師 氏名 末田 麗真
所属 整形外科 職名 医師 氏名 北出 一季

お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

〒810-8539

福岡市中央区長浜3丁目3番1号

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院整形外科 川原 慎也

TEL : 092-721-0831 (代表)

以上